

学校運営協議会 (CS大崎)

令和8年8月21日作成 No. 4

令和8年8月21日の午前に、第3回学校運営協議会 (CS大崎) が開催されました。この日は、子どもたちの出校日でもあり、久しぶりに学校が活性化しました。

【地域とともに育む「大崎っ子」の未来】

1 開会 (会長)

2 7月22日研修会及び交流会について

3 今後の CS 大崎の取組について

4 授業参観

5 協議

1 学期の振り返り

- (1) 第1学期学校評価 (児童・教職員) 結果
- (2) アクションプラン (中間期) 評価
- (3) SNSトラブル注意喚起
ペアレンタルコントロール
- (4) 学力調査結果と分析



大崎小学校のキャラクター「おおざきまる」

6 閉会 (副会長)



学校評価結果より、大崎小学校教育の成果と課題は、明確になってきています。CS 大崎で対応策を熟議継続中です。

<大崎小学校の目指す子ども像>

- 学力をつけて、自分で考え意識し、行動・発言ができる子
- しっかりとあいさつができ、互いに思いやりを持って行動できる子
- 心身ともに健康で、健やかに生活できる子



【コミュニティ・スクール (CS 大崎) のメリット】

- 1 地域の力を学校教育に生かせる
- 2 学校と地域のつながりが深まる
- 3 子どもたちの学びが豊かになる
- 4 子どもを多くの大人で見守れる
- 5 学校への理解・協力が広がる
- 6 地域づくりにもつながる

小規模校である大崎小学校にとっては、地域の温かさや豊かな人材を教育に生かせることが大きな強みです。